



発行者：鈴木DMライター事務所 代表 鈴木光治

〒553-0003

大阪市福島区福島4-6-2

吉川産業ビル 206号

電話（携帯）：080-2434-5395

メール：info@kyoukan-copy.com

URL：https://kyoukan-copy.com



D: どかんと  
M: 儲けようよ♪

# すずきDMライター通信

## 気分は昭和の大金持ち♪ そんな1時間と30分

兵庫県西宮市にあるJR甲子園口駅から南に歩いて約10分ほど。

すると、閑静な住宅街の中に「え、何だコレ??」  
・そんな建物が現れます。



ところでこの「??」な古風な立派な建物、いったい何だと思いますか? (廃墟ではありません。現役です。)

答えは、学校の校舎です。  
未来の建築士を志す女性達が学ぶ、女子大の校舎なのです。

それにしても「学校の校舎にしては、ちょっと・・・?」と思われるかもしれませんね。

この威風堂々とした重厚な建物は、帝国ホテルを設計したフランク・ロイド・ライト氏の愛弟子・遠藤新氏が設計しました。

実は、昔は“東の帝国ホテル・西の甲子園ホテル”と並び称されていた、日本を代表する華やかな“超”高級リゾートホテルだったのです。

皇族方や海外の要人もお泊りになられたそうです。

しかし、戦争という悲しい時代に振り回され、戦争中は海軍病院として、戦後は進駐軍の将校宿舎として接收されました。

結局、ホテルとしての営業はわずか14年ほど。そんな悲運のホテルだったのです。

その後、女子大の校舎として使われる事になり、現在に至ります。

うんちくはこれぐらいにしておいて、私、古い建物が好きなもので、今は個人見学が出来ると知り、早速見学に行ってきました。

内部の写真数点を4点ほど紹介します。



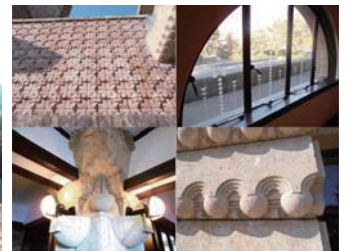
ホール (阪神タイガースの応援歌六甲おろしの初披露はこの場所で行われたとの事)



庭から建物を見るとこんな感じ



屋上から。  
ホテル時代は庭に屋根船を浮かべて楽しむ大きな池まであったそうです。



外壁はもちろん、室内装飾・窓ガラスまで手が込んでいます (ガラスの1枚1枚にも装飾が施されています)

このクラシックな建物に興味を持たれた方は、一度時間の都合をつけて内部を見学されてみてはいかがでしょうか。職員さんのガイド付きで、見学時間は1時間と30分。

昭和初期に甲子園ホテルに集った富裕層達に思いを馳せながら、優雅な空間と時間を楽しんでください。

見学についての詳細・お申し込みは、インターネットで『**武庫川女子大学 甲子園会館**』で検索して下さい。

### 【鈴木DMライター事務所のロゴマーク】



鈴木DMライター事務所と関わりのある全ての人か

招き猫ちゃんのように人とお金を引き寄せて、えびす様のようにニコニコと、そして、ブタさんのようにまるまる豊かなビジネスと人生を。

### 【すずきDMライター通信】発行者



鈴木DMライター事務所 代表の鈴木光治です。

### 【代表プロフィール】

1966年山口県柳井市生まれ。転勤族の家庭に生まれ、東は茨城県、西は長崎県と全国を転々。近畿大学卒業後、大阪地元の堅実な機械メーカー等に勤務。主に経理の仕事で通算15年のサラリーマンを経て今日に至る。東北での勤務が長かったせいか、時々、九州・東北そして関西弁が入り混じったおかしな日本語を話すことがあるようで。



D: どんかと  
M: 儲けようよ♪

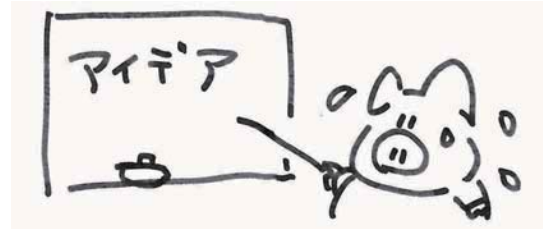
# すずきDMライター通信

## 【特別編】

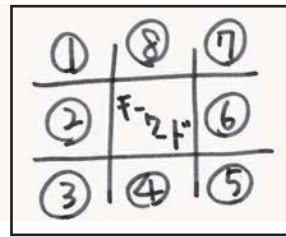
「先生」なんて生意気なッ！」なんて怒らないで下さいね・・・。

### 汗かきブタ先生のアイデア出し講座 その2

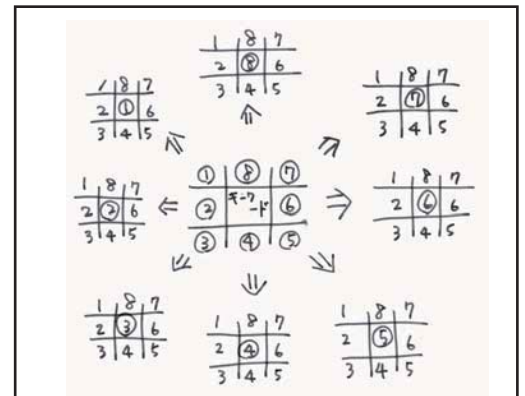
私、身長165センチ・体重75キロ・ウエスト90センチの、汗かきなデブなもので・・・



前月号で、1つのキーワードに関連する8つのコトバを考えて埋めていくところまでお話ししました。



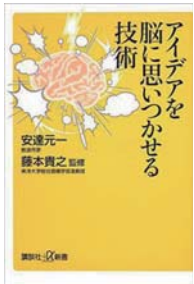
その8つのコトバそれぞれに、同じように8つのコトバを考えて埋めていきます。これで、64個のアイデアが出てきます。



使い方はあなた次第。

例えば、この64個のアイデア出しの手法は、プログラマーのアイデア出しなどに活用して下さい。

この手法について興味のある方はこの2冊の本をどうぞ。



「視聴率200%男」の異名をとる放送作家安達元一氏の著作でこの手法が紹介されています。



【目標達成ツールに】日本ハムの大谷選手が高校時代に実践した目標達成ツールです。

#### 編集後記

いよいよ今年も終わりに近づいてきましたね。早いもので、あと残り1ヶ月です。そう言えば、御堂筋のイルミネーションも、いつの間にか始まっていました。11月12日から始まっているようです。あんまり御堂筋の方へ出向くことはないのですが、今年も一度ぐらいは、イルミネーションを眺めながら御堂筋をゆっくり歩いてみたいと思っています。では、今年も残り1ヶ月。私と同じ個人事業主様はラストスパートの1ヶ月です。あとひと踏ん張り。どうか結果を出して、良いお正月をお迎え下さい。

#### 12月のちょっと変わった記念日

(私の独断で選んだ、ちょっと変わった記念日をご紹介します)

#### 「あ、ワイシャツ汚した。どうしよう・・・」

12月1日 カレー南蛮の日

カレー南蛮を世に知らしめた東京目黒の蕎麦屋「朝松庵」2代目当主、角田西之介氏の誕生日にちなみ、カレーうどんをこよなく愛する「カレーうどん100年革新プロジェクト」が、カレーうどんが浸透してから100年目の2010年に制定。

すぐに役立つ366日記念日事典 創元社刊より  
この本は、雑談や「販促キャンペーンをしたいけど、キャンペーンをする理由がない」時など、ネタに困っている時に活用できますよ。



D: どかんと  
M: 儲けようよ♪

# すずきDMライター通信

## すずきDMライター事務所が厳選するオススメの本

### ビジネス書編

#### 伝わる人は、「1行」でつかむ

先月号では、人気女流作家氏の著作を例に、読み手を惹きつける文章の作り方についてお話ししました。

とはいうものの、まず最初に読み手をツカむのは、やっぱり“見出し”、つまり“キャッチコピー”です。

今回、ご紹介するのは、ちょうど10月に新刊が出た本です。本のタイトルにあるように、読み手を1行でツカむための方法を解説した本です。(“39”もあります。)

文庫本ですので、カバンに入れても邪魔になりません。

常に持ち歩いて仕事場はもちろん、自宅でも、いつでも文章を書く時には手元にあるようにするといいでしょう。

“伝わる文章”を作らなければいけない方には手離せない1冊です。



川上徹也著 PHP文庫

#### 新訳 ハイパワー・マーケティング

この本の帯の内側には、『本書は、全世界でベストセラーになり、今も「マーケターのバイブル」として読み継がれている伝説の書である』と書かれています。

著者はフォーブス誌が選ぶ全米トップ5のコンサルタント、ジェイ・エイブラハム氏。

この本は、新訳とあるように、約10年ほど前に出版されたものを新たに全訳したものです。

なぜ、新訳として出版することとなったのかは、『本書の前訳は、テクニック重視で、重要なビジネスの本質を語る部分の翻訳がすっかり抜け落ちていたこと』が理由だそうです。

※太字はまえがきより引用。

是非、この新訳で、“重要なビジネスの本質”を感じ取って、これからのビジネスに活かして下さい。



ジェイ・エイブラハム著 角川書店

### 時代小説編

「なんでだろう、この人の書く小説は。読み出したら止まらないんだよね・・・」。

今回ご紹介するのは、『みおつくし料理帖 高田 郁 著』

とにかくこの人の書く小説は、今回紹介する『みおつくし料理帖』はもちろん、只今執筆進行中の『あきない世傳 金と銀』(※只今4巻目まで発売中)も、読み出したら止まらないんですよ、ホント。

ぐいぐいぐいぐいと、時間を忘れて読ませてくれます。そう感じているのは、私だけではないようです。

ある高田郁先生の作品を紹介しているサイトでは、『高田郁先生の時代小説は、とても面白いのでとにかくページをめくる手が止まらなくなり、ものすごい速さで読み終えてしまうという特徴があります。……』(『エンタメ娯楽街道 五十三次』より引用)

あらすじは、うまく短くまとめきれないので省略します。(それは、実際に読んでからの楽しみということで・・・)

ところでこの小説、ある事情があって大阪から江戸に出てきた“スゴ腕”女料理人のお話です。

当然のように、主人公の料理人が作る美味しそうな料理の話がふんだんに出てきます。

ですので、読むとお腹がすいてきます。和食が無性に食べたくなってきます。

読み手を飽きさせないストーリーはもちろんですが、和食が好きな方にもたまらない1冊です。

(巻末に文中に出てきた料理のレシピが紹介されていますので、料理が好きな方は是非、挑戦してみてください。)

ちなみに、今年の5月にNHKでドラマ化されたのですが、主人公の“凛”には黒木華さん。料理屋「つる」の老店主“種市”には小日向文世さんが演じました。

この二人を登場人物に当てはめて、会話や表情を想像しながら読むと、この小説はもっと面白くなるかもしれません。(私はこの二人、役にピッタリだと思っているので)

全部で10巻もある長い小説なので、一気に読みたくなる気持ちを抑えて、少しづつ少しづつ気長に読んで下さいね。



地元の図書館で借りて毎日、少しづつ少しづつ読んでようやく6巻まで読み終わりました。(←写真を撮り忘れたので画像は借り物です)

ハルキ文庫